

**KIJIMA ORIGINALPARTS**  
**TECHNICAL SERVICE MANUAL**



**SUZUKI 13y~ GSR250/S用**

**ヘルメットロック**

**<商品番号303-1536>**

**【取扱説明書】**



**取付け前に必ずお読みください。**

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
 本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
 作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
 上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
 また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

**《部品構成内容》**

番号	品名	個数
①	ステー	1
②	ヘルメットロック	1
③	キー	2
④	皿ボルトM6×30	1

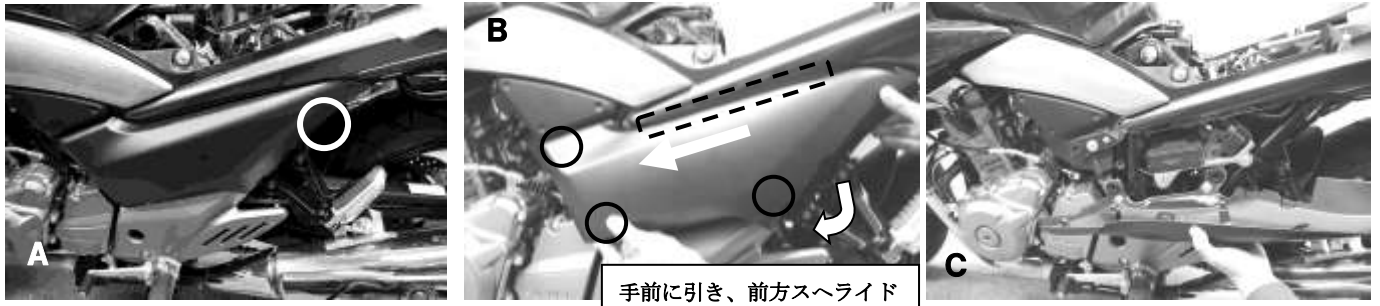


**本製品取付けに当たっての注意点**

- ※本製品は Suzuki 13y~ GSR250/S (JBK-GJ55D)に適合します。
- ※本製品にヘルメットを掛けたままの走行はしないでください。
- ※本製品は一時的にヘルメットを掛けるものです、防犯上長期間ヘルメット掛けておくのは避けて下さい。  
 (長期間ヘルメット掛けておく場合は取付けボルトを特殊ボルトに交換するなど盗難対策を行ってください)
- ※作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。
- ※作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、  
 確実に行ってください。

## <取り付け方法>

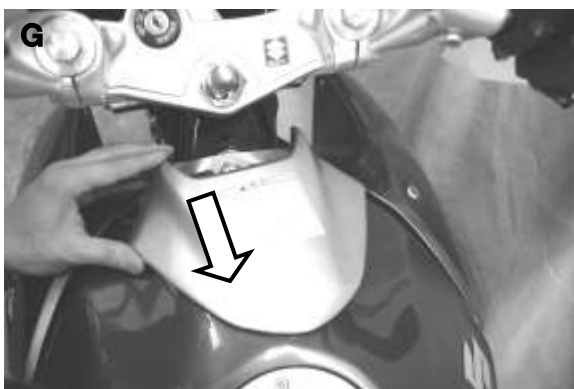
※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



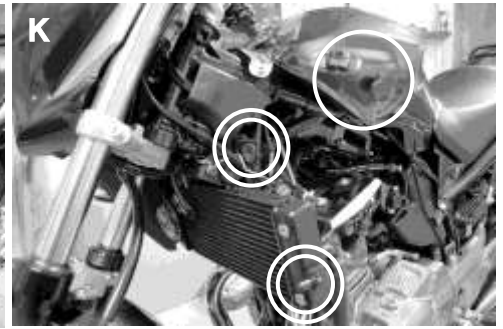
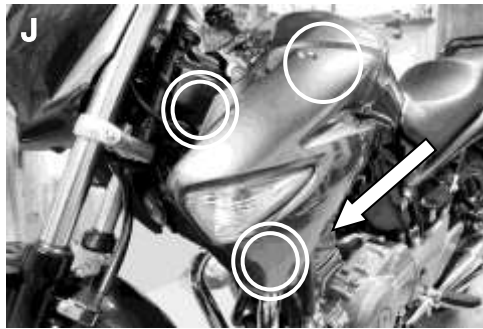
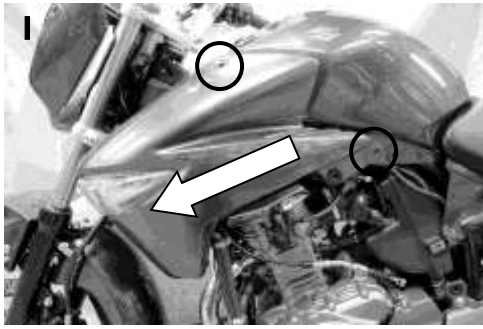
- 写真Aの丸印のタッピングビスを外します。(写真A参照)
- 点線四角部のツメが掛かっている状態で丸印のボスを手前に引いてはずし、四角部のツメを車体前方にスライドさせて外します ※ボスを外す際は三ヶ所を一気に外さず、一カ所ずつ外します。(写真B、C参照)



- カバーを止めている純正ネジ、タッピングビスを外します。(写真D参照)
- 写真を参考にツメを外し、カバーを外します。(写真E参照)
- ガソリタンク前部カバーの純正ネジを外します(写真F参照)

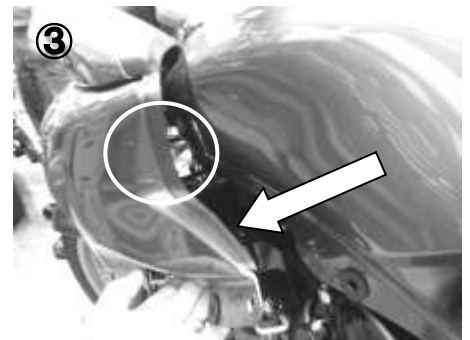
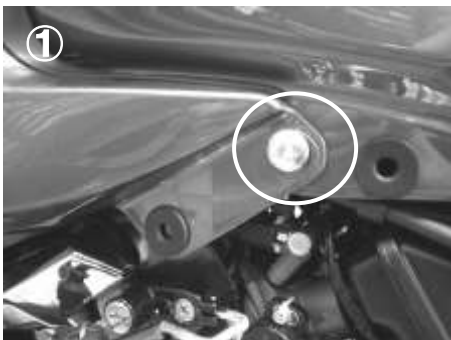


- 写真Hを参考にして、ガソリタンク前部のカバーを車体後方へスライドさせて外します(写真G参照)
- ガソリタンクにはカバーを引っ掛けるツメがあります(写真H参照)



- ガソリタンクカバーを固定している二か所のボルトを外します。(写真I参照)
- ガソリタンクカバーのツメを写真の◎部を先に外し、車体前方に引いて外します。(写真J. K参照)  
(丸印のカウリング部に注意して下さい。)
- ウィンカー配線を外します。

※GSR250Sへ取付ける場合は説明写真E以降は下記の手順でカウルをずらし作業をして下さい。



- 左カウルの固定ボルトを外します。(写真①/②参照)
- カウル端部を持って横に広げます。(写真③参照) 注・この時、カウル固定用のツメがグロメットゴムから抜ける位置までにして下さい。それ以上広げるとカウルの破損に繋がります。

※以降の作業については説明写真L～を参考にして取付けを行って下さい。



イグニッションコイルを止めている純正ナットを外します。(写真L参照)

ヘルメットロックステー①を車体ステーにあてがい、純正ナットで共締めします。(写真M、N参照)

ヘルメットロックステーに本体②を付属ボルト③で組み付けます。※固定時にネジロック剤を塗布して下さい。(写真O参照)

逆の手順で純正サイドカバー、ウインカー等を組み戻して完成です。

※取付け、固定ボルトは定期的な増し締めを行い、各部ゆるみが無い事を確認して下さい。



注・ご使用にあたり、ヘルメットの内装が直接エンジンに触れない様にご注意ください。  
注・降車直後にヘルメットロックを使用する際にはエンジン熱がヘルメット外装・内装に  
エンジン熱が伝わらない様にタオル等を用いてご使用ください。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA Co.,Ltd.

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138